

広重が描いた江戸と 虎ノ門界隈の今に残る史跡

11月4日(火) 霞が関コモンゲート 西館3階 霞が関ナレッジスクエア
 18:30~19:55 (受付18:00~)

文化庁 霞が関から文化カプロジェクト「伝統文化を知る」シリーズ 第2弾として、「霞が関ナレッジスクエア」開設記念事業ハイビジョン映像「江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～」にちなむ上映会及び講演会を行います。

作品のテーマである広重の晩年の傑作「名所江戸百景」について、また霞が関ナレッジスクエアが位置する虎ノ門界隈の史跡について講演を行うとともに、旧文部省庁舎3階の情報ひろば 展示室5「文化」において、11月4日～11月7日の間、作成映像全編のハイビジョン上映を行います。

○上映会(11月4日(火)～11月7日(金) 於:文部科学省情報ひろば)

広重作品12点をモチーフに、霞が関ナレッジスクエアにおいて作成したハイビジョン映像「江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～」の全編を、旧文部省庁舎3階「情報ひろば」展示室5「文化」において随時上映します。

○講演会(11月4日(火)のみ 於:霞が関ナレッジスクエア)

上映映像にちなんで、浮世絵と江戸文化について、文化庁文化財部美術学芸課 文化財調査官の朝賀浩氏が講演します。

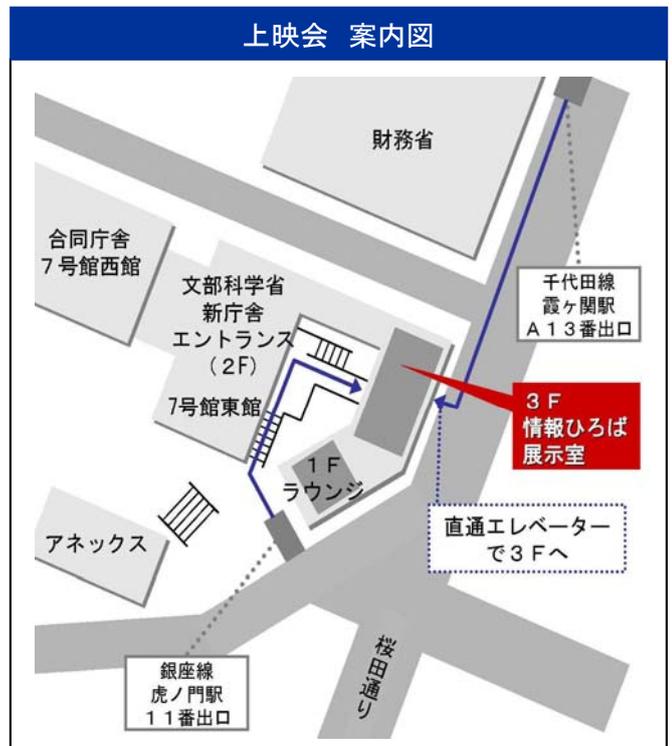
また、虎ノ門・霞が関界隈の歴史の変遷と史跡について、霞が関コモンゲート建設時の発掘調査を担当された、千代田区立四番町歴史民俗資料館主事の後藤宏樹氏による講演及びフィールドワークを行います。

- 18:30ー 霞が関ナレッジスクエア・オリジナルコンテンツ
 ハイビジョンソフト「江戸TOKYO散歩」制作について
 (財)高度映像情報センター(AVCC) 理事 久保田 了司
 ・「江戸TOKYO散歩」冬の部 虎ノ門あふひ坂 上映
- 18:45ー 「広重『名所江戸百景』の魅力」
 文化庁文化財部美術学芸課 文化財調査官 朝賀 浩氏
- 19:15ー 「虎の門と国史跡 江戸城外堀跡」(フィールドワークあり)
 千代田区立四番町歴史民俗資料館 主事(学芸員) 後藤 宏樹氏

■ 講演会終了後、希望者を対象に、霞が関ナレッジスクエア主催の「懇親会」を行います。

(20:00～21:30 於:エキスパート倶楽部。有料。)

詳しくは、ホームページ <http://www.kk2.ne.jp/> をご覧下さい。)



開催日時	2008年11月4日(水)～7日(金) 午前10時～午後6時(入場午後5時30分まで) ハイビジョン映像上映会(文部科学省情報ひろば3階 展示室5「文化」) 2008年11月4日(水) 18:30～21:30(受付開始18:00～) 18:30～19:40 講演会(スタジオ) 19:40～19:55 フィールドワーク 20:00～21:30 上映・懇親会(エキスパート倶楽部) ※希望者のみ
定員	40名(省内職員・一般公募の合計)
申込方法	WebサイトでWeb申込み並びにFAX申し込みを受け付けています。 無料Web会員への登録するか、FAX用紙をダウンロードして申し込みください。 http://www.kk2.ne.jp/
企画・開催	文化庁 財団法人高度映像情報センター(AVCC)
問い合わせ先	・文化庁政策課文化広報・地域連携室 03-5253-4111 内線3120 ・財団法人高度映像情報センター(AVCC) 霞が関ナレッジスクエア 事務局 担当 河合・秋葉 電話:03-3239-1121 FAX:03-5157-9225

